

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名 称	会計	コード	名 称
723	生産調整推進対策事業		01	一般会計	
42	持続的で個性的な農林業を实践する		06	農林業費	
			01	農業費	
			04	農業生産対策費	
			101	生産調整推進対策事業	
担当者氏名	増田 伸一	連絡先	59-2294	細々目	02
担当事業名	島ヶ原支所 産業建設課				

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	直接の対象: 島ヶ原水田農業推進協議会 最終的な対象: 米の生産調整等を実施した農家	地域水田農業ビジョンに基づき地域の特色ある水田農業の展開と生産調整の計画的な推進を図る。			
本年度事業内容	産地づくり補助金の交付 奨励作物の転作推進、農地の流動化推進、コシヒカリの種子更新への補助金支給。				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 18 年度	根拠法令・要綱等	水田農業構造改革対策実施要綱

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.25	0.25	0.25
人件費合計(A)	1,800	1,800	1,800
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	586	570	570
委託料			
負担金補助金	586	570	570
その他			
合計(A+B)	2,386	2,370	2,370
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	2,386	2,370	2,370
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
産地づくり補助金の交付	円	586,180	570,000	570,000			
生産調整目標面積	㎡	727,441	743,308	777,308			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
生産調整実施率 (生産調整実施面積/生産調整目標面積)	生産調整目標面積を分母とし、生産調整実施面積を分子とし、指標とした。	%	145 目標 ()	100	100
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

水田農業構造改革交付金(産地づくり対策)に係る事業は、平成16年度から平成18年度の3カ年事業であり、地域水田農業ビジョン、産地づくり計画書等に基づき、産地づくり補助金を交付している。島ヶ原地域は水田面積に対する転作面積率が高く(水稲作付面積が低い)、農地の荒廃化が懸念され、協議会として適正な水稲作付面積を堅持しなければならないと考える。したがって、今後産地づくり補助金の内容を検討し、転作作物の上乗せ補助だけでなく、有利な米づくりのための助成措置が必要である。

評価	必要性	4	当事業は平成18年度で終了するが、平成19年度より新たに品目横断的経営安定対策が実施され、伊賀市としての統一的な施策が望まれるところです。産地づくり補助金については、転作作物の上乗せ補助だけでなく、有利な米づくりのための助成措置が必要であるので、事業の継続性は高い。	総合評価 B
	有効性	3		
	達成度	2		
	効率性	3		